

ウツディ エイジ

◎木材の研究と普及◎ 監修：林産試験場



針葉樹合板の節脱落防止自動処理装置の開発

ウッドエイジ

木材の研究と普及

第60巻・通巻697号

目次

とかちの木で家をつくる会	1A
下川生まれ, 下川育ちの家づくり	3A
平成23年度構造用集成材の製品計画及び製造に関する講習会	6A

針葉樹合板の節脱落防止自動処理装置の開発	1
道産木製品の利用による北海道への経済波及効果	3
「木になるフェスティバル」の一日	7
Q&A先月の技術相談から	
〔最近のシイタケ栽培法の特徴〕	10
行政の窓	
〔「地域材活用促進支援」の募集について〕	11
林産試ニュース	12

古建築シリーズ ③7



北海道大学農学部植物園 博物館

表紙の建物は、1882（明治15年）年に札幌博物場として建設されました。

木造二階建てのこの建物は、片流れで軒先を三角の破風形にした玄関ポーチや、ハーフティンバー風の外装、開拓使の星形マークを各所に用いるなど、意匠を凝らした設計となっています。

現在は、北大植物園博物館本館として、貴重な自然史・開拓使資料などを展示しています。